

関東大震災が起きた9月1日は「防災の日」に定められています。

9月・10月は本格的な台風シーズンに入ります。神栖市洪水ハザードマップで、自宅や勤務先が、洪水や土砂崩れの危険性がないか確認しておきましょう。



9月1日は 防災の日

防災ラジオ

市では、防災行政無線の放送内容を聞くことができる「防災ラジオ」を有料で配布しています。

防災ラジオは、防災無線で放送した内容が自動的に流れます。また、直近の放送が録音されるので、後から確認することができます。

対象＝市内に住所がある世帯主、市内に事業所がある事業主

費用＝1台 2,000円

※別途月額80円(税別)の電波受信料がかかります

申込先＝防災安全課(本庁)、市民生活課(波崎総合支所)



※下記のいずれかに該当する方は、費用・電波受信料が免除になります

- 生活保護を受けている
- 神栖市ひとり暮らし高齢者等緊急通報システムを利用している
- 市の「避難行動要支援者名簿」登録者と同一の世帯である

避難所の混雑状況の可視化

空き情報配信プラットフォーム「VACAN Maps(バカン)」を使って、災害発生時の避難所開設状況や各避難所の混雑状況をリアルタイムにインターネット上で確認できます。

これにより、避難所の混雑状況に応じて避難先を選択するなど、分散避難が安全に行なえます。



詳しくは
コチラ

土のうステーション

台風が接近したときなど水害の危険がある場合は、土のうステーションから自由に土のうを持ち出すことができます。ぜひご利用ください。

【設置施設】

- 神栖市役所
- 大野原コミュニティセンター
- うずもコミュニティセンター
- 平泉コミュニティセンター
- 息栖区民館
- 波崎総合支所・防災センター
- 若松公民館
- 矢田部公民館
- 波崎東ふれあいセンター
- 矢田部ふれあい館



マイ・タイムラインをつくろう！

マイ・タイムラインとは、台風や大雨による水害など、これから起こるかもしれない災害に対し、あらかじめ時系列で整理した自分自身の避難行動計画のことです。

自宅などの浸水の可能性について、ハザードマップなどで確認し、「マイ・タイムライン」を作ってみましょう。

市ホームページから国土交通省や県のウェブサイトにアクセスすると、マイ・タイムラインを簡単に作るができます。



警戒レベルに応じた避難行動

災害時には、防災気象情報を基に避難情報などが発令されます。避難行動の確認や情報収集手段について、再度確認しておきましょう。

5段階の警戒レベルと防災気象情報

気象状況	気象庁等の情報 キキクル		市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒 レベル	
数十年に一度の大雨	大雨特別警戒	災害切迫	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ●すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する	5	
	(警戒レベル4までに必ず避難！)					
↑	土砂災害警戒情報	高潮特別警戒	危険	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ○台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく	4
↑	大雨警戒洪水警戒	高潮警戒	警戒	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ○高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する	3
↑	大雨警戒に切り替える可能性が高い注意報	高潮注意報	注意	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制)	自らの避難行動を確認 ○ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど	2
↑	大雨注意報洪水注意報	高潮注意報	注意	第1次防災体制 (連絡要員を配置)	災害への心構えを高める	1
↑	早期注意情報(警報級の可能性)			○心構えを一段高める ○職員の連絡体制を確認		

※1 夜間～翌日早朝に大雨警戒(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します
出典：「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

防災行政無線

防災行政無線が聞こえない地域や、聞き取りにくい地域にお住まいの方は、テレホンサービス(Tel0120-40-8031)や市メールマガジン、防災ラジオをご利用ください。

また、故障などで防災行政無線が聞こえない場合は、防災安全課までご連絡ください。

市メールマガジン

市メールマガジンにご自身のメールアドレスを登録すると、緊急災害情報・防災行政無線情報・行政情報が、携帯電話やスマートフォン、パソコンのメールに配信されます。

登録は「e-kamis-city@xpressmail.jp」に空メールを送信し、返信されたメールの案内に従って手続きしてください。右のQRコードを読み取って、簡単にメールを送信することもできます。

